

いしおか

# 市議会だより



第4回定例会

一般質問

4~9ページ

16人が登壇

議案質疑

9ページ

市長提出議案

33件を可決

2~3ページ

石岡市議会が移転しました  
常任委員会の活動

10~11ページ

12ページ

第68号

ぎかい  
広報紙

平成31年3月1日発行

# 一般会計補正予算など

## 33議案を可決

11月27日から12月14日に開催した平成30年第4回定例会では、「平成30年度石岡市一般会計補正予算(第4号)」や「損害賠償請求に関する和解について」など、追加議案も含め、市長から23議案が提出されました。(3ページ参照)

### ●一般会計補正予算

議案第97号一般会計補正予算(第4号)は歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億5909万6000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ323億8794万6000円とするものです。



歳出の主な内容として、総務費では、臨時福祉給付金給付事務費補助金返還金など、事業費確定に伴い国県支出金を返還する、過誤納還付金2938万3000円の増。

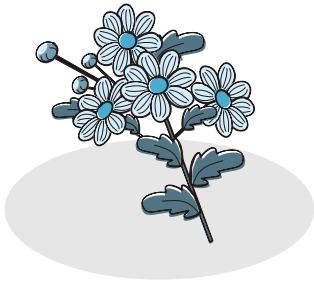
民生費では、障がい者のデイサービス等を行う日中一時支援事業委託について、利用者の増加により委託料の不足が見込まれることから増額する、障害者地域生活支援事業413万3000円の増。

農林水産業費では、茨城県農地中間管理機構が実施する農地中間管理事業に参加し、農地を貸し付けた方への農地集積協力報償を計上する、農地中間管理事業529万8000円の増。

農林水産業費では、茨城県農地中間管理機構が実施する農地中間管理事業に参加し、農地を貸し付けた方への農地集積協力報償を計上する、農地中間管理事業529万8000円の増。

商工費では、石岡駅西口市民文化伝承館で展示していた山車の人形に日焼けの損傷を与えてしまい、その損害賠償額が確定したことに伴い計上する、観光対策経費175万9000円の増、フラワーパークのイルミネーション関連の部材を保管している旧小幡地区公民館の売却に伴い、新たな保管場所の借上料及び保管棚の設置工事費を計上する、フラワーパーク管理運営費251万7000円の増。

土木費では、一般市道整備における測量・設計委託料と工作物補償に不足が見込まれることから増額する、一般市道整備事業(単独)1442万円の増、石岡駅東の未利用地への進入路整備に当たり、進入路の用地購入費、工事請負費等を計上する、石岡駅周辺整備事業1億8405万円の増などです。



### ●損害賠償請求に関する和解

議案第103号は、平成29年6月4日から同年9月3日までの間、石岡駅西口文化伝承館に展示した、金丸町の山車人形及び山車人形の衣装が損傷した事故について、損害を賠償し、和解するもので、市が支払う損害賠償額は175万8240円です。

### ●不適切文書作成に関する調査特別委員会報告

最終日には、平成30年6月に設置した「不適切文書作成に関する調査特別委員会」の調査結果が報告されました。

当該委員会では、不適切な文書が作成され特定の議員及び特定の市民に提供されたことに関する一連の事務処理とそれに至った経緯を調査し、一部の市議会議員による職員に対するパワーハラスメント、執行部における職員の文書管理に対する意識の低さ、外的な圧力に対する組織的対応が機能していないこと等が明らかとされたこと。執行部に対し、文書管理に対する職員の意識を高める手段を講じる等3点の指摘・改善事項を示し、適切な措置を講じるべきとしたこと。さらに、市議会としては、今回の問題を一議員だけの問題とせず、議会全体として襟を正していくべきとして、議会基本条例等を遵守して自らを厳しく律し職責を全うしていく

ことなどが最終報告されました。報告は、賛成多数で可決され、本報告をもって調査特別委員会に付託された事件の調査は終了しました。

今回市長から提出された議案は、各委員会に付託して審査を行いました。本会議で採決の結果、継続審査となっていた決算認定議案を含め33件を原案のとおり可決(認定・承認・同意・適任)しました。

また、不適切文書作成に関する調査につき正当な理由がないのに証言を拒んだことから、地方自治法第100条第9項の規定により高野要議員を告発することに決しました。そのほか、「高野要議員に対する議員辞職勧告決議案」が提出され、賛成多数で可決となりました。

議案の内容は、石岡市議会ホームページで詳しく確認できます。

石岡市議会検索するか、次のURLを直接入力してください。 <http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会



## 議案の審議結果

**第4回 定例会** ※第4回定例会(11月27日～12月14日)で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第 80号	平成 29 年度石岡市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第 81号	平成 29 年度石岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第 82号	平成 29 年度石岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第 83号	平成 29 年度石岡市駐車場特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第 84号	平成 29 年度石岡市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第 85号	平成 29 年度石岡市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第 86号	平成 29 年度石岡市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第 87号	平成 29 年度石岡市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第 88号	平成 29 年度石岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第 89号	平成 29 年度石岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	議案可決
議案第 96号	専決処分に対し承認を求めることについて(平成 30 年度石岡市一般会計補正予算(第 3 号))	承 認
議案第 97号	平成 30 年度石岡市一般会計補正予算(第 4 号)	原案可決
議案第 98号	平成 30 年度石岡市下水道事業特別会計補正予算(第 3 号)	原案可決
議案第 99号	平成 30 年度石岡市介護サービス事業特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第 100号	平成 30 年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第 101号	石岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 102号	石岡市消防長及び消防署長の資格を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第 103号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について	原案可決
議案第 104号	指定管理者の指定について(石岡市南台コミュニティセンター)	原案可決
議案第 105号	指定管理者の指定について(石岡市杉並コミュニティセンター)	原案可決
議案第 106号	指定管理者の指定について(石岡市鹿の子コミュニティセンター)	原案可決
議案第 107号	指定管理者の指定について(石岡市勤労青少年ホーム)	原案可決
議案第 108号	指定管理者の指定について(石岡市農村高齢者センター)	原案可決
議案第 109号	指定管理者の指定について(石岡市デイサービスセンター)	原案可決
議案第 110号	指定管理者の指定について(石岡市特別養護老人ホームのぞみ)	原案可決
議案第 111号	指定管理者の指定について(関川地区ふれあいセンター)	原案可決
議案第 112号	指定管理者の指定について(三村地区ふれあいセンター)	原案可決
議案第 113号	指定管理者の指定について(石岡市ふれあい交流施設やさと温泉ゆりの郷)	原案可決
議案第 114号	指定管理者の指定について(柏原野球公園, 柏原サッカー公園及び柏原球技公園)	原案可決
議案第 115号	市道の認定について	原案可決
議案第 116号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
諮問第 2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適 任
諮問第 3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適 任
委員会提出議案第2号	石岡市議会会議規則の一部を改正する規則を制定することについて	原案可決
委員会提出議案第3号	石岡市議会委員会条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
委員会提出議案第4号	石岡市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
決議案第10号	高野要議員に対する議員辞職勧告決議	原案可決

※議案第80号～議案第89号は平成30年第3回定例会に提出され、継続審査となっていた決算認定議案です。

# 八郷地区、富有柿のブランド化 市長のトップセールス効果が絶大



おおさか たかし 男  
ついき 大

の徹底が必要不可欠と考  
えることから、生産者組  
合や生産者、JA等と協  
議しながら進めていきた  
いと考えています。

問 マスコミにも取り上  
げられるようなブラン  
ド力のある石岡市の富有柿  
を、さらに多くの方に知っ  
てもらうためにも、ブラン  
ド化が必要であると思  
いますが、その取組につ  
いて伺います。

答 銀座のイバラキセン  
スへの出店状況について伺  
います。

また、市長を中心とし  
て積極的に外に出向いて  
PRを図っていく必要が  
あると思いますが、市長の  
トップセールスについて考  
えを伺います。

答 ブランド化への取組  
については、生産農家の  
減少を防ぐことも含めた  
担い手の確保・育成や品  
質管理体制、規格・基準

の徹底が必要不可欠と考  
えることから、生産者組  
合や生産者、JA等と協  
議しながら進めていきた  
いと考えています。



イバラキセンスへの出  
店状況についてですが、  
現在石岡市の品物は、  
酒、卵、果樹の3品が取  
り扱われています。  
市長のトップセールス  
についての考えですが、  
非常に効果があるものと  
認識しています。これか  
らも供給の土台をしっか  
りとつくった上で積極的  
にPRしていきたいと思  
います。

## 石岡のおまつりの受け入れ態勢

### 関係団体への支援強化を

をどのよう  
に分析し、ど  
のように受け  
入れ態勢を強  
化していくの  
か。関東三大  
祭りにふさわ  
しい祭りとし  
て認知される  
ようになつた  
今、祭りの質  
をさらに高め  
るための関係  
団体への支援  
強化につい  
て、市長の考



さくら い しいげら  
い 櫻 井 茂

問 石岡のおまつりは関  
東三大祭りとして、関東  
一円から多くの観光客が  
訪れる祭りとして定着  
し、平成最後の今年は過  
去最高の48万8千人の人  
出となりました。市長は  
60万人を目指したいと発  
言していますが、今後の  
受け入れ態勢について、  
これまでの成果と反省点

えを伺います。

答 平成15年度に現在の  
石岡のおまつり振興協  
会発足以降、敬老の日を  
最終日とする現在の日程  
に変更したことが大きな  
成果となり、観光客数が  
増えてきています。これ  
までも、観覧席や休憩所  
の設置のほか、仮設トイ  
レや警備員の増強、情報  
発信など対応に取組んで  
きました。今年過去最高  
の来場者数になった中で  
の課題として、臨時駐車  
場やトイレ、休憩所の不  
足などがあげられます。  
新たな臨時駐車場の確保  
のほか、JR等交通機関  
各所と早期対応に向けて  
協議を進めていきます。  
また、おまつりを石岡最  
大の観光資源として考え  
ていく方向で、関係者と  
の議論を踏まえ、支援を  
検討していきたいと思  
います。

●ふれあいの里駐車場の  
拡充

問 当該道路は平成24年  
度園部地区区長より歩道  
の整備等を要望してお  
り、一部整備がされまし  
た。また、平成29年には  
市長が土浦土木事務所へ  
整備のため陳情をしてい  
ますが、残念ながら竹ノ  
内羽鳥停車場線で死亡事  
故が起きるなど、大変危  
険な箇所となつていま  
す。この2つの道路の危  
険箇所の洗い出しや地域  
からの要望、それを受け  
ての県との協議について  
伺います。また、歩道の  
拡幅、延伸の実現まで時  
間を要すると思います  
が、それまでの代替案  
や、スムーズな整備に向  
けた市の方策を伺いま  
す。



おおいわだ ひろき  
大和田 寛 樹

答 当該道路は一部地内  
で幅員が狭く、急勾配、  
急カーブがあり非常に危  
険な状況にあり、また行  
政懇談会においても区長  
より道路拡幅や歩道整備  
の質問があったところで  
す。そのため、歩道整備  
について当市区長会も加  
盟している茨城県自治会  
連合会を通じ、10月に県  
知事へ直接要望を行いま  
した。今後もスムーズな  
整備のため、関係機関へ  
の働きかけに努力してい  
きたいと思えます。ま  
た、道路拡幅が実現され  
るまでの代替措置とし  
て、急カーブや追突事故  
多发区間等、減速が必要  
な区間をあらわす減速  
マークの表示など今後検  
討していきます。

●新統合保育所整備  
●スクールバスの運行  
●通学路の安全確保

## 改めて、東海第2原発稼働について 市長の見解を伺う

### 情勢の推移をどう評価するか



まさよし 小松 豊正  
こまつ とよまさ 正

していただきたいと思いますが、考えを伺います。

問 東海第2原発は稼働から40年を経過し、原子力規制委員会が20年の延長を認めました。これに

対し、安全協定を結ぶ6市村の1つである那珂市や30キロ圏内の首長が再稼働反対の意思を表明しています。このような情勢の推移を、市長はどう評価しているのか。

また、福島原発事故では石岡市やその周辺地域でも大きな被害を受けており、県内では34市町村議会会で再稼働を認めない旨の意見書を可決しています。このような情勢に劇的な進展のある12月議会という公式の場で、東海第2原発の再稼働についての市長の意見を表明

答 東海第2原発の運転について、20年間の延長が認可され、那珂市長が再稼働反対の意思を表明したなど、近隣自治体における情勢も変化していると感じています。

原発に関してはこれまで安全神話という言葉がありました。JCO臨界事故や東日本大震災の福島第1原発など、対応を誤れば、長期にわたりふるさとを喪失することも痛感しています。市民を守っていく立場の首長としては、安全神話が今後もあり得るかを考えると、神話の確立は大変難しいと認識しており、私は反対です。

#### その他の質問事項

- 石岡駅西口前道路の大幅な見直し
- 市立統合保育所の建設
- 石岡市の国民健康保険の現状と改善

## 石岡ふれあい長寿プラン(第7期)

### 介護予防活動への支援と連携は



みちよ 村上 泰道  
むら かみ やす みち 道

問 石岡ふれあい長寿プラン(第7期)計画の中に、一般介護予防事業があり、さらに具体的例として地域介護予防活動支援事業があります。この事業内容について伺います。また、活動実績が順調に推移してきています。委託団体との連携について伺います。

答 地域介護予防活動支援事業の内容ですが、年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく、誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開を目指し、住民主体の通いの場等の活動を

今後委託団体との連携を推進し、地域住民による介護予防等支援体制の構築と、社会参加することのできる場の充実に向けていきたいと考えています。

#### その他の質問事項

- 学校教育行政●就職支援施設●観光対策

## 防災について

### 防災訓練の実施状況と今後



たまづくりよし み 玉 造 由 美

問 東日本大震災以降、防災に対しての市民の意識が高くなっています。地域別に行う地域防災訓練と石岡市総合防災訓練の実施状況、あわせて自主防災組織の設立状況について伺います。

また、水がないときでも赤ちゃんに与えられる液体ミルクを、災害用備品に加えてはどうかと思います。考えを伺います。

答 東日本大震災時に行政や防災関係機関の公助だけでは市民の支援に限界があることを痛感させられました。災害に強いまちづくりへの近道とは、自分の身は自分で守る自助、地域や家族が助

#### その他の質問事項

- 学校教育●りんりんタウン構想と市の取組

け合う共助を育んでいくことと考え、総合防災訓練を3年に一度、その間の2年間は小学校単位で地域防災訓練を実施しています。また、区の単位や自主防災組織ごとに訓練をしていただくよう、開催をお願いしているところ。自主防災組織については、組織設置に向けた啓発活動として出前講座や防災研修会・地域防災訓練等で設置促進に向けた説明を行っています。

次に液体ミルクですが、熊本震災の時に外国からの救援物資として配布され活用されたという事例も伺っています。お母さん方のご意見を聞きながら備蓄品として検討していきたいと思っております。

# 第74回国民体育大会の開催に向けた 当市の取組

## 国体に向けての課題と組織体制の強化



やまもと すすむ 進 山 本

見解を伺います。

問 第74回茨城国体に向けて、バドミントン競技リハーサル大会が11月16日から18日までの3日間にわたり開催され、多くのスタッフが参加されたと思います。当日は選手や観客を最善の環境のもと、迎えることができたのか伺います。また、昨年開催された福井県勝山市でのリハーサル大会、今年の福井国体を視察し、見えてきた課題を含め、今後、茨城国体においては、大変な業務量、エネルギーは必要になってくると思いますが、現在の国体準備室の人員増強を含めた組織体制の見直しについて、早急に決断すべきと思いますが、

答 リハーサル大会については、会場となる石岡運動公園の改修等を実施し、また当日は茨城県バドミントン協会を中心とした役員や審判員、高校生の補助員、市職員、高橋ランティアの協力のもと、スムーズな大会運営ができました。国体に向けた課題としては、試合数の増加に伴う選手の募集や審判のローテーション、宿泊施設や練習会場と試合会場間の選手の輸送、ドーピング検査会場の設営、検査対応等があげられます。これらについて、茨城県バドミントン協会など関係団体と連携し、十分なおもてなしができるよう組織体制の強化・充実も検討していきたいと思っています。



やがわ やすし 谷田川 泰

# 石岡駅周辺整備事業

## 鹿島鉄道跡地の活用と駅前の安全対策

問 鹿島鉄道の活用は、当市のまちづくりの核となるものです。そこで利用目的を明確にし、部局横断的な協議をしていくべきと考えますが、どのようなスケジュールで検討し、どう活用していくのか、また、新たな組織の設置等、庁内体制の充実について伺います。

次に、駅前の安全対策で

答 鹿島鉄道跡地の活用は、当市のまちづくりを進めて行く上で必要な政策課題であり、社会情勢や市民ニーズを的確に把握し、立地適正化計画等との整合性を図りながら、着実に進めていきます。また、部局横断的な組織を立ち上げ、迅速に対応していきます。駅前の安全対策ですが、西口駅前交差点は暫定形で供用開始となっており、市民の方からさまざまな意見をいただいています。一日も早く完成形で整備できるよう目指してまいります。駅周辺整備についても、一日も早く有効に活用できるように、玄関口としてふさわしい駅の顔を整えていきたいと思っています。

### その他の質問事項

●石岡市のまちづくり

# 地域医療の充実 子育て支援の拠点整備を



たか やす 保 橋 石

ます、

問 平成28年第1回定例会の一般質問において、地域医療懇談会の設置を提言させていただきました。今年、石岡地域市民医療懇談会が設置され、開催されました。開催の中で浮かび上がった課題、特に産科の新規開設の可能性は今後あるのか。可能性がないのであれば、今後石岡地域にお住まいの方々に子育て支援の拠点を整備が必要だと思いますが、考えを伺います。

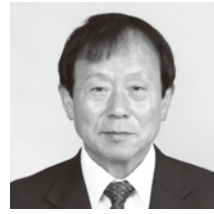
答 石岡地域の産科については、平成29年12月に市内の医療機関が分娩の取り扱いを終了し、現在市内の妊婦の方は、妊娠7か月までは市内の医療機関でも妊婦健診を受けることはできませんが、それ以降は市外の医療機関まで通院しなければならなくなっている状況です。人口減少が急速に進んでいく中、産科及び小児科の医師が必要と考えますが、茨城県では全医療圏で病床過剰であり、病床を有する医療機関の新規開設及び増床は、原則不可となっています。今後も国、県のほか専門家からの意見を聞き、病院の集約化の検討や医師確保に努めるとともに、助産師の活用についても検討していきたいと思っています。また、産後支援の必要性を強く感じており、子育て支援センターの新たな開設を含め、石岡で安心して子育てができる支援体制のさらなる充実を図ってまいります。

### その他の質問事項

●つくばエクスプレスの延伸 ●入札制度

## 石岡のハイキングコースの整備状況と誘客

### ハイキングコースを生かした誘客と周辺観光



石岡市 村孝 勝

**問** 気軽に自然や景色を楽しめるネイチャースポーツとして、ハイキングやトレッキングが人気を博しています。石岡市は都心から70キロ圏内に位置し、筑波山麓をはじめ多く山々を有していることから、これらを生かした市のハイキングコースの整備状況を伺います。

**答** 石岡市では筑波山をはじめ、自然豊かな山々に、東筑波、葉師古道、笠間・吾国愛宕ハイキングコースを整備しています。これらのコースについて、今後は石岡市観光協会のホームページに掲載するほか、季節ごとにいしおかファンクラブ等へのメールマガジンによるハイキング情報の提供を行うなど、観光資源の紹介をしていきます。

また、ハイキングコースの周辺には、ご指摘のとおり観光資源が点在しており、ハイキングの帰りにそれら観光資源を利用していただけよう、関連情報として施設の案内等を掲載し、周遊観光促進につなげていきたいと思っています。

#### その他の質問事項

●石岡つくばねマラソン

## 産前産後のケアと母子健康診査

### 新生児聴覚検査の費用助成を



石岡市 関忠 男

**問** 出産後の母子が産後も安心して子育てができるよう、新規事業として産後ケア事業が開始されています。利用者がわかりやすいよう周知していただきたいと思いが、利用状況と今後の事業展開について伺います。

診しやすい環境をつくっていただきたいと思いが、そこで、新生児聴覚検査の費用の助成について考えを伺います。

次に、新生児聴覚検査

についてですが、聴覚障がい、早期発見で適切な支援が行われることにより、音声言語発達等への影響が最小限に抑えられると言われています。周りの方が早く異常に気づき療育が開始できるよう、市としても受

**答** 産後ケア事業は、助産師が対象者の自宅を訪問して行う訪問型を4月から、宿泊型とデイサービス型の2つを10月から開始しました。実績ですが、訪問型を1名の方が5日間利用しています。今後、事業の対象となるすべての方に知っていただけるよう周知を図っていきます。

新生児聴覚検査の費用助成は、10月現在、県内では4市町で実施しています。今後、公費負担を行うことで保護者の経済的負担の軽減を図り、適切な支援により音声言語発達等への影響が最小限に抑えられるよう、助成に向けた検討をしていきたいと考えます。

#### その他の質問事項

●障がい者差別解消

## 柏原野球公園テニスコートの整備利用者を検討した改善を



石岡市 新田茜

**問** 昭和50年代に設置された柏原野球公園のテニスコートですが、平成10年の再整備以降20年以上が経過しています。利用者から、経年劣化により白線が見にくく一部不具合が見られるという声を多く伺っています。

入っており、指定管理者が管理事務所に常駐し、維持管理を行っています。ここ数年、コートの人工芝の部分的な張り替えやネットの支柱等の修繕を行っています。設備についてプレーしづらいところがあるとのご意見を耳にしています。大きな大会としては石岡地方中学生ソフトテニス大会、県南高体連ソフトテニス大会などが開催されており、今後恥ずかしくない施設整備を進めたいと思います。

**答** テニスコートの管理は、指定管理者制度を導



#### その他の質問事項

●石岡市の移住定住支援

# 安全で安心なまちづくりのための「防災・減災の取組」

## 防災行政無線の今後の整備は



ひしめ かつ ゆき 菱 沼 和 幸

問 当市では安全で安心なまちづくりのため、地域防災計画等に基づき、様々な「防災・減災」の取組がなされていますが、その中でも防災行政無線は災害時の重要な情報伝達手段となつています。八郷地区では平成8年より防災行政無線の運用が開始され、平成34年11月までにデジタル化への移行が示されていますが、今後の整備手法や市民への説明、意見の聴取などをどのようにしていくのか伺います。また、それにあわせて、石岡地区でも防災行政無線について様々な要望がありますが、それらへの対応を含め、市全体の整備計画について伺います。

答 八郷地区の防災行政無線については、デジタル化に際してもこれまでの放送環境を継続した戸別受信機方式とし、整備手法は石岡地区の防災行政無線と連動した、安価で費用対効果の高い無線で整備する方針となりました。今後は市民の皆様へ広報誌やホームページ等で周知を図り、区長や自主防災組織の代表者を対象とした研修会でアンケートを取るなどの検討をしたいと思

います。また、石岡地区においても情報伝達手段の多重化を図るため、戸別受信機を全世帯に貸与できるように方針が示されており、これら整備を含め2021年度の運用開始を目指します。

その他の質問事項  
●児童生徒に対する取組  
●八郷地域の安定的な水の供給を確保するための施策

# 石岡小学校、第1保育所、第2保育所の移転における問題点

## 法に定められた安全対策は



たか の かなめ 高 野 要

問 統合保育所の整備についてですが、今年度の実施設設計を行うとしており、すでに発注がされていますが、現状はどうなっているのか、進捗状況を伺います。

現在、第1、第2保育所は石岡小学校の空き教室を利用してはいますが、建築基準法では用途変更をする場合に確認申請の手続きを、異種用途区画の設定にはさまざまな設備対応が求められています。当市ではこれらの手続きや改修工事がされておらず、明らかに法律違反ではないかと思

いますが、見解を伺います。

答 統合保育所は、建設候補地5か所を関係機関等に説明してきましたが、いずれも適地として高い評価を得ることはありませんでした。建設地が決まり次第、実施設設計を委託し、急ピッチで開所を目指していきたいと考えています。

第1、第2保育所については、耐震診断結果が非常に危険な値だったことから、まず子どもたちの安全を優先し、石岡小学校の空き教室を改修し移転しましたが、建築基準法で規定される対策がとられていなかったということ、大変申し訳なく思っています。今後は、できる限りを尽くして子どもたちの安全を守っていききたいと思

その他の質問事項  
●小幡地区へのウイスキー醸造施設の建設

# 本市の公共交通のあり方 持続可能な公共交通の整備を



かわ い こう いち 川 井 幸 一

問 公共交通の維持・改善は、交通分野だけの問題ではなく、観光、福祉、教育、環境など多くの分野が関係し、その役割や効果は非常に大きなものがあると感じています。

当市では、公共交通を地域戦略として地域公共交通網形成計画を策定するとされていますが、その内容と進捗状況について伺います。また、都市計画マスタープランや立地適正化計画などの連携と整合をどう図るのか。現状をよく調査し、地域特性を活かした多様な交通手段を組み合わせ、持続可能な整備を進めてい

その他の質問事項  
●いきいき茨城ゆめ国体への準備

答 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律として、持続可能な公共交通ネットワークを構築することを目指しています。計画の進捗状況ですが、公共交通政策会議を組織して会議で出された意見等を踏まえて計画案を作成し、2月には計画の承認をいただく予定です。また、立地適正化計画等で示す拠点間の移動を確立するための施策を検討しています。各交通手段が担う役割を路線別に整理し、連携することで、限られた交通資源を最大限に生かし、地域にとって使いやすい最適な地域公共交通づくりを行っていきます。



## 人事評価、職員配置及び出退勤時間の管理

評価をどうフィードバックするか



ひろ ち ます 徳  
増 千

の管理方法について伺います。

問 人事評価は、職員の現在の状態を知って適正に配置すること、首長が掲げる政策実現のために組織が求める方向へ職員の行動を変えざる役割があると思います。求められる職員像や能力、どのように育成していくかを示したのが人材育成基本方針ですが、この中で、昇任昇格システムをどのようにし、評価をどうフィードバックしていくか、給与制度との連携が重要になってくると思います。

そこで、成果を示したものに對する評価はどのように表しているか、配置する職員数の基準は何か伺います。さらに、新庁舎における職員の出退勤時間

答 人事評価については、一般職では業績、能力、態度の3つの評価で構成しており、成果に對する評価である業績評価では、一人ひとりが上司と面談の上、組織目標を意識した目標を設定して達成度や成果を評価者が評価する仕組みとし、A・Bの2評価を設定しています。

また、職員定員管理計画を策定して職員数の管理を行い、部署の現状、課題等を勘案し、配置しています。新庁舎における出退勤の管理については、出退勤システムを導入し、より適切な労務管理、職員のワークライフバランスにつなげていきたいと考えます。

### その他の質問事項

●常陸風土記の丘、期間限定の駐車場整備

## 農地集積協力報償の積算根拠

●議案第97号 一般会計補正予算(第4号)

### 櫻井 茂

問 農地中間管理事業529万8000円の事業内容と積算根拠について伺います。

また、農政企画経費、経営体育成支援事業補助金258万円の事業内容について伺います。

答 農地中間管理事業、農地集積協力報償529万8000円ですが、県の農地中間管理機構を活用することにより、農地を貸したい所有者と農地を借りたい担い手をマッチングさせる事業において、所有者と担い手に支払われる交付金です。1つ目は地域集積協力金298万8400円で、地域でまとまった農地を機構に貸し付けた場合に、農地所有者に10アール当たり1万円、83名に交付されるものです。2つ目は営農転換協力金200万9000円で、農業を

をリタイアし、すべての農地を機構を通じて担い手に貸し付けられた場合に、農地所有者に10アール当たり3万5000円で、23名に交付されるものです。3つ目は、耕作者集積協力金30万5000円で、農地中間管理機構の借り受け農地に隣接する2筆以上の農地を機構を通じて貸し付けに協力した場合に、担い手に10アール当たり5000円で24名に交付されるものです。

経営育成支援事業補助金258万円ですが、認定農業者が金融機関から融資を受け農業機械等を整備する事業に対し県が支援するもので、今回、1名の方がトラクター購入の申請を行い、配分決定がされたことから補正を行うものです。

## 放課後児童支援員の資格認定に関する改正

●議案第101号 放課後児童健全育成事業に係る条例の一部改正

### 小松 豊正

問 石岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例のうち、第10条第3項第4号の改正について、同項第5号中の「専門職大学の前期課程を修了した者」について、同項第10号中の「市長が適当と認めたもの」について伺います。

職大学の前期課程を修了した者」については、専門性が求められる職業を担うための実践かつ応用的な能力を育てる専門職大学が、平成31年4月1日から新たに始まる学校制度として加わり、4年の過程を前期と後期に分け、2年または3年の前期課程修了した者となります。

同項10号中の「市長が適当と認めたもの」については、現在、支援員の資格を有していなくても、補助員として従事されている方々がいます。補助員として5年以上の実務経験が認められ、その勤務姿勢等が適当であると市長が認めたときに支援員の資格を有することができます。

### その他の質問事項

●消防長及び消防署長の資格を定める条例の一部改正 ●平成30年度一般会計補正予算(第4号)

平成31年1月から

# 石岡市議会が新庁舎3階に移転しました

## 第1回定例会より 新庁舎で開催



▲新しい議場には、電子採決設備や自立型モニター、大型ディスプレイなどを導入しています。



石岡市議会は、市役所新庁舎が1月4日に開庁したことに伴い、新庁舎3階に移転しました。平成23年第1回定例会中から昨年まで、東日本大震災の影響で八郷総合支所で開催しておりました。

3階には議場をはじめ、全員協議会室や委員会室など各会議室、正副議長室、議会図書室、議事事務局が配置されています。

第1回定例会より新庁舎での開催となります。

## 新しくなった議会を紹介します



○傍聴受付  
議会を傍聴する際の受付です。



○傍聴席  
議場には傍聴席が50席あります。



○委員会室  
各委員会において議案審査等をするための会議室です。



○全員協議会室  
全議員が集まり審議や協議を行うための会議室です。



○大型ディスプレイ  
カメラ映像を表示します。



○自立型モニター  
主に発言残時間・出席議員数を表示します。

## インターネット中継が始まります

石岡市議会では、平成31年第1回定例会より、より多くの市民の皆様の本会議を見ていただけるよう、インターネット中継を開始いたします。インターネットが利用できる環境であれば、議会の傍聴にお越しになれない方も本会議における質疑の模様をご覧いただけるようになります。

※この議会中継は、石岡市議会の公式記録ではありません。

第3回定例会でのタブレット活用の様子



石岡市議会では、議会運営や議員活動の効率化を図るため、昨年8月以降の議会の会議から、タブレット端末を活用した電子会議システムを導入しました。  
現在紙で配布している議案書や各種資料などを電子データ化し、ペーパーレスによる議会運営を目指します。

タブレット活用による  
電子会議  
システムを導入

タブレットとは 板状の薄型コンピューターのことで、画面をタッチして操作する携帯情報端末のこと

平成31年

## 第1回定例会のお知らせ

第1回定例会は、この日程で開催する予定です。なお、放映の欄に「有」と記載されている会議は、本庁舎1階ロビー、八郷総合支所1階ロビーで中継をご覧頂けます。



月 日	曜	主な内容	場 所	放映
2月26日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	有
3月 4日	月	一般質問	//	//
3月 5日	火	一般質問	//	//
3月 6日	水	一般質問	//	//
3月 7日	木	議案質疑	//	//
3月 8日	金	予算特別委員会(総務)	全員協議会室	//
3月11日	月	予算特別委員会(経済建設消防)	//	//
3月12日	火	予算特別委員会(教育福祉環境)	//	//
3月13日	水	予算特別委員会(総括)	//	//
3月14日	木	教育福祉環境委員会	委員会室	無
3月15日	金	総務委員会	//	//
3月18日	月	経済建設消防委員会	//	//
3月19日	火	議会改革推進特別委員会	//	//
3月20日	水	議会運営委員会	全員協議会室	//
3月22日	金	議案の採決など	本会議場	有

# 常任委員会の活動

●石岡市議会には、3つの常任委員会が置かれています。各委員会は、それぞれ担当する部門をもっていて、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、平成30年第4回定例会での各委員会の活動内容を報告します。

## ●総務委員会

### 洪水ハザードマップの作成

12月10日開催の当委員会では、一般会計補正予算など付託された2議案の審査を行い、いずれも原案可決・承認すべきものと決しました。

また、所管事務の調査として、洪水ハザードマップ作成業務について説明を受けました。

当市では、これまで平成22年に策定された霞ヶ浦の洪水を想定したハザードマップを作成していましたが、大規模な台風や豪雨災害に対応し、想定し得る最大規模の降雨を前提とした浸水想定とするため、平成27年5月に水防法が改正されました。これに伴い新たな

浸水想定区域が示されたため、新たに霞ヶ浦・恋瀬川ハザードマップの作成を進めているとの説明がありました。また、今後のスケジュールとしては、浸水想定区域内の市民等を対象とした説明会を1月に実施し、いただいた意見を反映し、3月には全世帯に配布する計画とのこと。これを受けて委員からは、危険な区域を示すだけでなく、減災対策に取り組んでもらいたいとの指摘がなされました。

## ●教育福祉環境委員会

### 八郷中学校グラウンド改修工事にかかる現地調査

12月7日開催の当委員会では、一般会計、介護



▲八郷中グラウンド改修工事現地調査

サービス事業特別会計、後期高齢者医療特別会計の補正予算と8施設の指定管理者の指定議案、放課後健全育成事業の設備及び運営を定める条例の一部改正議案など、付託された12案件の審査を行い、すべて原案可決すべきものと決しました。

また、第3回定例会で工事請負契約の締結につ

いて議決した八郷中学校グラウンド改修工事について、委員派遣による現地調査を実施し、現場責任者からは工法など具体的な説明を、執行部からは工事の進捗状況の説明を受けました。

## ●経済建設消防委員会

### 議案の審査

12月11日開催の当委員会では、一般会計補正予算、石岡市消防長の資格を見直すことに伴う所要の条例改正、損害賠償額の決定及び損害賠償額請求に関する和解、指定管理者の指定議案、市道の認定議案など、付託された議案8件の審査を行いました。

議案のうち、損害賠償額の決定及び損害賠償額請求に関する和解については、平成29年6月4日から同年9月3日までの間、石岡駅西口文化伝承館に展示した金丸町の山車人形及び山車人形の衣装が損傷した事故について、損害を賠償し和解するもので

す。

執行部からは「損傷の原因として、展示期間が当初1か月だったものを3か月と長期間にしてみました」と考えられる。紫外線については、UVカットしてあるものの、直射日光が原因との指摘を専門家からされており、また温湿度、照明焼けといったことも原因であり、今後はその点を改善し、展示に向けて再開をしていきたい。「人形への損傷は、乾燥による額や手足への部分的なひび割れが確認されている。今後は搬入の際、担当だけでなく、文化振興課の学芸員にも立ち会ってもらい、実施するようになりたい」との説明がありました。委員からは「今後展示に際しては紫外線や照明、湿度などを勘案し、問題が起きないようにしていただきたい」との意見がありました。審査の結果、付託された議案はすべて原案可決すべきものと決しました。

## 》》》》議会を傍聴してみませんか《《《《《

石岡市議会では、本会議と各常任委員会を一般公開しており、どなたでも議会の傍聴ができます。傍聴をご希望の方は、石岡市議会ホームページ、または、議会広報紙等に掲載される会議案内にて日程をご確認のうえ、本会議は石岡市役所3階議場の「傍聴受付」まで、各常任委員会は石岡市役所3階の「議会事務局」までおい

